

平成30年度

事業費  
最大 **30**万円  
支援!!

学生部門  
新設!!

# 文化施設を活用した 文化の人づくり事業 企画募集中!

歴史・文学・音楽・工芸など様々なジャンルの文化施設の特徴を生かし、文化施設と協力して、多くの人に金沢の文化の理解を広げる事業を募集します。

文化施設の広い空間で  
ワークショップを開催

企画提案事業の例



眺めのいいフロアで  
週末限定カフェを企画

お茶のたしなみ講座などの  
文化体験を企画



応募切 6/15金

<b>対象事業</b>	文化施設(下記14施設)とタイアップして行う文化の人づくり事業	<b>応募資格</b>	市内で活動する5名以上の団体(企業、地域団体、学生グループ、NPOなど)
<b>活用できる文化施設(14施設)</b>	<p><b>東山界隈:</b> 金沢蓄音器館・泉鏡花記念館・徳田秋聲記念館・金沢文芸館・安江金箔工芸館</p> <p><b>広坂界隈:</b> 中村記念美術館・金沢ふるさと偉人館・鈴木大拙館・金沢くらしの博物館・金沢能楽美術館</p> <p><b>長町・千日町界隈:</b> 室生犀星記念館・前田土佐守家資料館</p> <p><b>湯涌地区:</b> 金沢湯涌夢二館・金沢湯涌江戸村</p>	<b>実施期間</b>	平成30年7月から平成31年3月まで
		<b>支援内容</b>	事業費上限30万円、事業の実施、広報の協力など
		<b>採択決定</b>	プレゼンテーション(6月下旬頃)により選考し、3事業採択(一般部門2事業、学生部門1事業予定)
		<b>応募方法</b>	所定の応募様式を6/15(金)までに提出 ※応募前に文化施設との打ち合わせを行い、実施可能かどうかの確認が必要です。

募集要項・応募様式はこちらからダウンロードできます。

文化施設人づくり事業

検索

応募先・  
お問い合わせ

文化施設活性化推進委員会 [金沢市文化施設課]

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL 076-220-2085/FAX 076-220-2069

# 応募用紙の記載例

記載例

平成30年度 文化施設を活用した文化のづくり事業 応募申込書

申請日：平成 30 年 5 月 31 日

1. 申請部門 (口にし印)

一般部門       学生部門

2. 申請者

団体の名称	(フリガナ) ○○○○○カイ		
	○○○○○会		
代表者	役職名 代表	氏名	金沢 本郷
団体の所在地等	〒 920 0000 金沢市○○町○番○号 電話 076 ) 000 000 FAX 076 ) 000 - 000 メールアドレス kanazawa@XXXXXXXXX.XXX.jp		
構成員	計 20 名		
設立の目的	(わかりやすく、簡潔にご記入ください。)		
活動概要	[ わかりやすく、簡潔にご記入ください。貴団体の概要等を示すパンフレットなどがありましたら、添付していただいても構いません。 ]		
ホームページ	http://www.XXXXXXXXXXXXXX.ne.jp/		
担当者の連絡先	役職名 事務局長	氏名	文化 創子
	住所 〒920 0000		
	金沢市○○町○番○号		
	電話 076 ) 000 000 FAX 076 ) 000 - 000		
	メールアドレス kanazawa@XXXXXXXXX.XXX.jp		
	携帯電話 090 - 0000 0000		

3. 連携事業者 ※連携体での申請の場合のみご記入ください。

連携事業者の名称等	(フリガナ) △△△△		
	△△△△会		
代表者 ※団体の場合	役職名 代表	氏名	○○○○
所在地等	〒 920 0000 金沢市○○町○番○号 電話 076 ) 000 0000 FAX 076 ) 000 - 0000		
活動概要	[ わかりやすく、簡潔にご記入ください。 ]		

※ 複数による連携体で事業提案をする場合、連携体の代表となる団体が応募申込書を提出してください。  
 ※ 連携事業者については、この応募申請書の「2. 連携事業者」欄に記載してください。  
 ※ 提出された申請書の複製は、個人情報等について早急なる措置がありますので、ご了承ください。

記載例

平成30年度 文化施設を活用した文化のづくり事業 企画提案書

活用を希望する文化施設名	① 鈴木大権館      ② 金沢ふるさと偉人館 ③ 中村記念美術館      ④ 金沢能楽美術館
上記施設と連携するねらい	ハードルが高いと思われる伝統文化(和・偉人思想・茶道・能楽)を、まちあるきのイベントと学芸員さんによる解説・体験等を組み合わせ、わかりやすく実施したいと考えるため。
文化施設との協議した日	① 4/30    ② 5/1    ③ 5/3    ④ 5/3 実施済 <span style="float: right;">※①</span>
企画事業のタイトル	本多町ミュージアムクルーズ
事業目的と効果	文化施設を拠点・拠点に、まちあるきや文化体験へと広がるツアーを開催。文化施設の「敷居が高い」という既成概念を取り去り、市民の方に、選挙感覚で立ち寄ってもらえる「居心地のよい場所」になってもらえることを目指す。 <small>(※ 特に関心のある方は、是非ご意見をお聞かせください)</small>
(事業概要)	※ 趣旨「何を」「いつ」「どのくらい」「どこで」「どのように」実施するのかを具体的に記入してください。 ※ 実施者と文化施設とが協賛を明記してください。 <span style="float: right;">※②</span>
1. 実施時期	7月下旬～8月末までの夏休み期間中に2回開催(14時～18時)
2. 対象者	金沢市に限り、これまで金沢の文化に触れる機会がなかった方など(各回15名程度)
3. 内容	第1回 鈴木大権館(学芸員さんによる案内) ～本多町界隈まちあるき(金沢町家や古地図を見ながら) ～ふるさと偉人館(学芸員さんによる解説) ～食談(場所：ふるさと偉人館1階圖書コーナー) ※偉人にならんだおつまみ付きと1ドリンクつき! 第2回 中村記念美術館(企画展解説) ～初めての茶道体験(講師△△△△会 場所：中村記念美術館茶室○○○) ※美術館の所蔵品などのお道具解説、お抹茶とお菓子付き! ～金沢能楽美術館(鑑賞観音結体観) 4. 参加費 各回とも1000円 5. その他 参加者にツアーで見つけた再発見などをフェイスブックやツイッターなどで投稿してもらう。
(連携体による提案を行う場合)	※ それぞれの役割をいかに果たすかをアピールしてください。 茶道体験を主催する△△△△会に、茶道体験の講師役を依頼することで、文化施設の茶室や所蔵する美術品を活用して他には体験できない事業を展開できる。
<small>※ 実施方法「予定日時・予定場所・実施形態・手配講師・参加見込数」など出来るだけ具体的に記載ください。互換資料を添付する場合は、A4サイズでお断りします。</small>	

記載例

平成30年度 文化施設を活用した文化のづくり事業 収支予算書

※参加者の実費負担などがある場合は、「収入の部」に記載してください。

収入の部 (単位：円)

科目	金額	内訳など
振込料	●●●, ●●●	金沢市より <span style="float: right;">※③</span>
参加費	●●, ●●●	1000円×名×2回
自己資金	●●, ●●●	
計	[A] ●●●, ●●●	

支出の部 (単位：円)

科目	金額	内訳など
購買料金	●, ●●●	300円×名
講師謝礼	●●, ●●●	茶道体験講師・アシスタント 謝礼 10,000円×名
会場使用料	●, ●●●	茶室使用料
チラシ印刷費	●●, ●●●	50円×○○○○枚
イベント傷害保険	●, ●●●	1000円×名
食料費	●●, ●●●	○○○○○, ○○○○○
消耗品費	●●, ●●●	○○○○○, ○○○○○
計	[B] ●●●, ●●●	

※ [A] と [B] は一致させてください。

- ※ 1 応募前に、活用を希望する文化施設と必ず事前協議を行い、提案事業の実現性を確認してください。
- ※ 2 文化施設と企画提案者の役割を明確にし、「誰が」「何を」「いつ」「どのくらい」「どこで」「どのように」実施するのかを具体的に記入してください。
- ※ 3 あくまで例示です。
  - 提案事業の企画内容と整合性のとれた収支予算書を作成してください。
  - 収入と支出の合計が一致しているかを確認してください。
  - 提案事業に直接関わりのない経費(会合等の飲食代等)は対象となりません。
  - 金額の積算を必ず記載してください。